

キリバス共和国における 再生可能エネルギーの開発・普及

〒981-0933
宮城県仙台市青葉区柏木1-2-45
フォレスト仙台ビル5F
電話:022-276-5118
E-mail:melon@miyagi.jpn.org
<http://www.melon.or.jp/melon/index.htm>



ひろげる助成

2年目

調査研究



海岸浸食によって根が露出したヤシ

現地 関係者と 日本チームの意見交換	6回
日本ででの研修と交流	1回
今年度計画の達成度	80%
活動の全体目標に対する 達成度	60%

課題

海面上昇の危機に直面している低海拔国のキリバス共和国では、煮炊きでヤシ殻や廃材をそのまま燃やすか灯油コンロを使用しており、エネルギーの転換が課題となっている。

目標

キリバス国内での使用に適した素材で製作ができ、一般家庭で使用できる灯油コンロに代わる調理器具の開発と実証を行う。

活動内容と成果

【日本チームのキリバス訪問】●一般家庭及び寄宿制の高校の調理実態を調査した。●かまど製作に向けて現地で調達できる材料の確認を行った。●現地NPO、キリバス共和国インフラ・持続可能なエネルギー省を訪問し関係

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

キリバス訪問と日本への来日における関係者との合意形成と日程調整に苦労した。

■ 工夫した点

来日の際に関係者訪問と意見交換に留まらず、日本で実施している環境学習や普及啓発の取組みを学んでもらえるよう工夫した。



構築に努めた。

【キリバス関係者の日本訪問】●技術研修のために現地NPO、キリバス政府関係者が来日した。●普及啓発活動について意見交換を行う機会を設けた。国の法律の中で枠組みがあること、政府関係者とNGOが信頼関係を築いていること、キリバスでも活用できる啓発ツールを学ぶ場となった。



地球温暖化防止活動推進員等との意見交換会

今後の展望

寄宿制の高校において全校生徒の給食を調理するための大型のかまどを、工学系の生徒を中心にロケットストーブの原理を利用して製作し実証を行う。あわせて一般家庭向けのかまどの製作と実証を行う。